

滋賀県
湖南市

今月のイチオシ

こなんソーラーシェアリングによる農福連携プロジェクト

■趣旨

湖南市では、平成28年5月に市及び湖南市商工会等計8者で地域新電力事業を行う「こなんウルトラパワー株式会社」を設立し、市公共施設や市内企業等に電力の供給や市内中学校体育館へのLED照明化等省エネルギーサービス事業、PPAモデルによる太陽光発電設備等設置事業を展開し、地域循環共生圏や脱炭素社会の構築に取り組んでいます。

平成31年度に、こなんウルトラパワー(株)が滋賀県エネルギー活用型地域活性化プロジェクト支援事業を活用し、ソーラーシェアリングによる太陽光発電の設置を行いました。太陽光発電の下では、福祉事業者等で組織する「こなんイモ・夢づくり協議会」が農福連携によるサツマイモ植付や六次産業化の実証に取り組んでいます。

県内で初めて設立した自治体地域新電力会社のこなんウルトラパワー(株)が、地域の福祉事業者等の団体の事業に関わり、持続可能な農福連携による障がい者等の就農支援に取り組んでいます。

■事業の効果

- (経済) 太陽光発電の収益を活用して、障がい者等の関わりを創出します。
- (社会) 災害時(停電時)には、コンセントにつなぐことによって電気を使うことができます。
- (環境) 再生可能エネルギーによる発電により、9.9t-CO₂/年削減できます。

■場所 湖南市西寺水源池(湖南市西寺五丁目1537番地1)



■ソーラーシェアリング

農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備等の発電設備を設置し、農業と発電事業を同時に行うことです。

太陽光パネルを一定の間隔をあけて設置することで作物に必要な日射を確保し、1つの土地で農業と発電事業を両立することができます。

(発電規模：19.5kW)

敷地面積：505.43㎡

太陽光パネル総面積：98.94㎡

■こなんソーラーシェアリングによる農福連携プロジェクト概要
別添のとおり

■今年度の収穫

こなんイモ・夢づくり協議会に参画している「さつき作業所」の指導員・通所者により、収穫作業を行いました。

(用途) 空中栽培で出来たサツマイモは、イベント時にやきいもとして販売するほか、六次産業化商品の開発・イモエネルギーの実証等に使用します。

■今年度の販売・事業PR

「国宝 湖南三山紅葉めぐり」開催期間中の11月23日(火)に長寿寺前駐車場でやきいも販売と、協議会事業のPRをします。

長寿寺 (湖南省東寺五丁目1番11号)



令和2年度 やきいも販売、事業PRの様子👉

収穫の様子👈 (令和2年度収穫量 : 107.5 kg)



■問い合わせ先

湖南省 環境経済部 環境政策課 地域エネルギー室 担当 : 池本・寺村

TEL : 0748-71-2302

FAX : 0748-72-2201

Mail : energy@city.shiga-konan.lg.jp

こなんソーラーシェアリングによる農福連携プロジェクト

事業背景

こなんウルトラパワー株式会社は、小売電力事業、省エネサービス事業、また地域振興につながる事業に取り組むこととしている。本プロジェクトでは、こなんイモ夢づくり協議会等と連携しながら、イモ発電、農福連携事業の展開を図り、障がい者の就農支援、同協議会の持続可能な活動につながるスキームを組成するため、発電事業を行う。

こなんウルトラパワー株式会社

事業内容

こなんウルトラパワー株式会社は、小売電力、省エネサービス事業のみならず、地域振興につながる事業展開を実施している。

こなんイモ夢づくり協議会においては、イモ発電の実証、農福連携事業や、六次産業化に取り組んでいる。

同社がソーラーシェアリングによる太陽光発電20kWの設置を行い、同協議会が農福連携によるイモ植付、イモ発電実証、イモを活用した六次産業化を行う。

同社が農福連携によるイモ発電事業に関わることで、地域の資源を活用した障がい者等の社会参画機会の創出を推進する。

プロジェクト全体図



期待される効果

地域新電力会社が地域の福祉事業者等の団体の事業に関わることで、新たなエネルギーの創出と持続可能な農福連携の取組による障がい者等の社会参画が可能となる。